

TSK

PAT

TS[®]
GUARD FENCE

TSガードフェンス

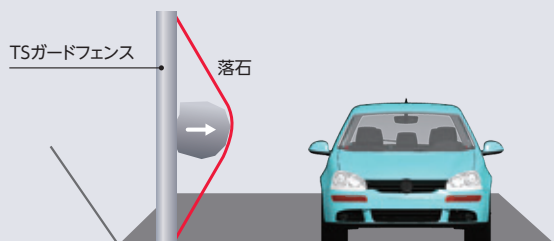


 東京製網

TSガードフェンスの特長

落石捕捉時の張出量が少ない

300kJ仕様は緩衝装置が不要な構造であり、550kJ仕様は管状の緩衝装置によって変位量を抑制し、保全対象との離隔距離を小さくすることができます。



衝突エネルギー	衝突位置	衝突時最大変位量Δ	
		支柱間隔 6m	支柱間隔 10m
300kJ	中央スパン	1.6m	2.0m
	端末スパン	—	2.0m
550kJ	中央スパン	2.0m	2.4m
	端末スパン	2.1m	2.7m

用途に応じた使い分け・経済性

- 落石300kJ仕様
- 落石550kJ仕様
- 崩壊土砂仕様(落石兼用)

現場に応じて上記3タイプから選定でき、部品点数が少なくシンプルな構造であることから経済的です。支柱間隔は最大で10mまで広げることができます。

短工期での施工が可能

大掛かりな土工事の必要がない杭基礎構造のため、場所を取らず短期間で施工することができます。

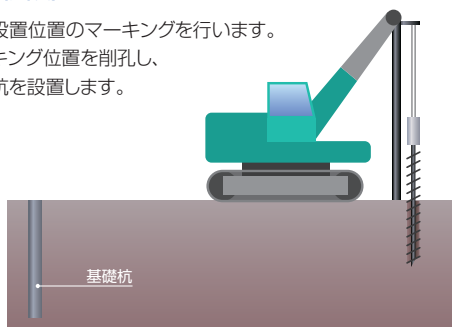


削孔状況

施工手順

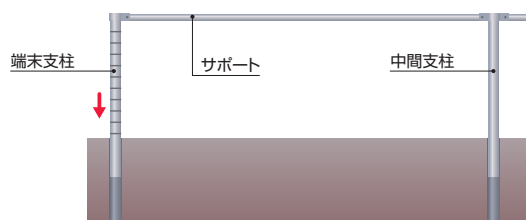
1 基礎杭設置

支柱設置位置のマーキングを行います。マーキング位置を削孔し、基礎杭を設置します。



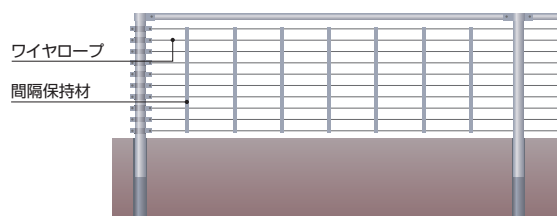
2 支柱建込・サポート設置

鋼管杭内に支柱を建て込み、各支柱頭部をサポートにより連結します。



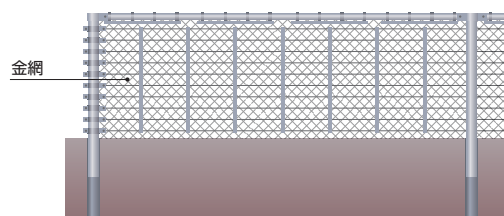
3 ワイヤロープ張設・間隔保持材設置

ワイヤロープを設置延長に合わせて展開し、間隔保持材を設置します。



4 金網設置

金網を設置延長に合わせて展開し、設置します。



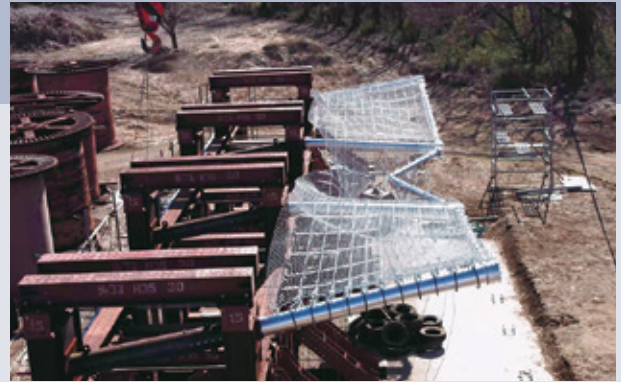
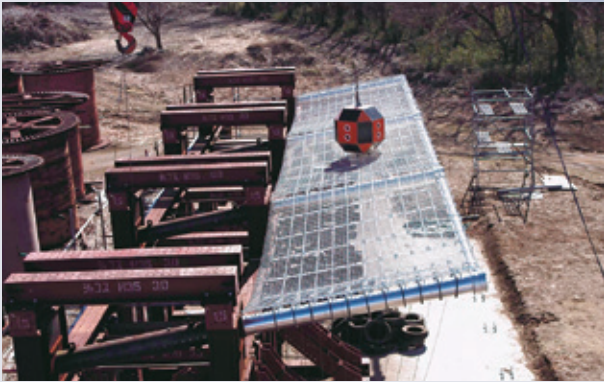
実物大実証実験

落石捕捉性能検証

【落石対策便覧に準拠】

従来までの300kJに加え、衝突エネルギー550kJの捕捉性能を確認しました。

中央スパン



端部スパン



■ 実験条件

衝突エネルギー 550kJ

重錘重量 1.72ton

衝突位置 中央スパン / 端部スパン

衝突速度 25.7m/sec

延長 L=18.0m(6m×3)

崩落土砂の捕捉性能検証

実際の斜面と土砂を用いて、崩壊土砂を模擬し、約150m³の土砂を流下させ、捕捉性能を確認しました。

■ 実験条件

斜面高さ (26.0m)

斜面勾配(48.0°)

流下土砂量 (V=50m³×3回)

■ 設計衝撃力

衝撃力(118.5kN/m²)

■ 防護柵仕様

柵高(3.0m)

延長L=15.0m(3m×5)



300kJ仕様

型式	柵高 (m)	支柱間隔 (m)	横ロープ 仕様・本数	金網 (mm)	部材断面			対応落石 エネルギー
					中間・端末支柱	サポート	間隔保持材	
TGF-27-300	2.7	6.0~10.0	3×7 18φ 8本	5.0φ×50×50	267.4φ×6.6	139.8φ×6.0	4.5t×65	300kJ
TGF-30-300	3.0		3×7 18φ 9本					
TGF-33-300	3.3		3×7 18φ 10本					
TGF-36-300	3.6		3×7 18φ 11本					
TGF-39-300	3.9		3×7 18φ 12本					

550kJ仕様

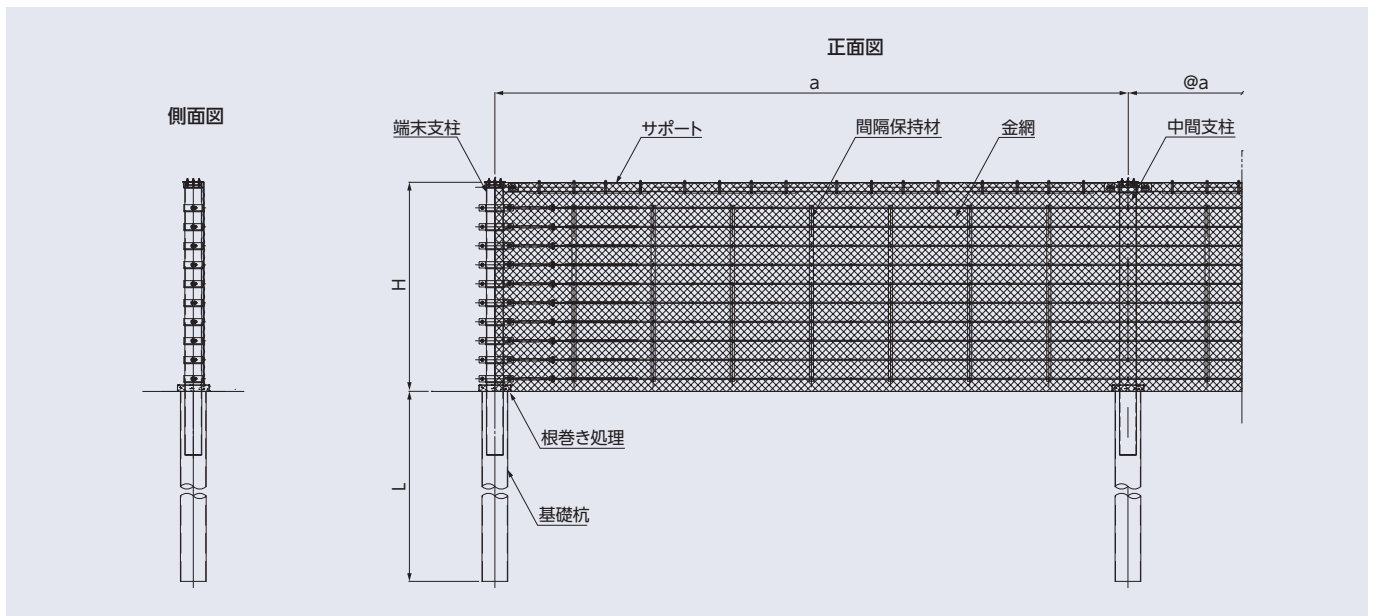
型式	柵高 (m)	支柱間隔 (m)	横ロープ 仕様・本数	金網 (mm)	部材断面			対応落石 エネルギー
					中間・端末支柱	サポート	ピッチ保持材	
TGF-30-550	3.0	6.0~10.0	3×7 18φ 11本	5.0φ×50×50	267.4φ×9.3	139.8φ×6.0	6t×65	550kJ
TGF-35-550	3.5		3×7 18φ 13本					
TGF-40-550	4.0		3×7 18φ 15本					
TGF-45-550	4.5		3×7 18φ 17本					


崩壊土砂仕様(落石兼用)

型式	柵高 (m)	支柱間隔 (m)	横ロープ 仕様・本数	金網 (mm)	部材断面			対応落石 エネルギー
					中間・端末支柱	サポート	間隔保持材	
TGF-27-E	2.7	3.0~	3×7 18φ 11本	5.0φ×50×50	267.4φ×12.7	139.8φ×6.0	4.5t×65	300kJ
TGF-30-E	3.0		3×7 18φ 12本					
TGF-33-E	3.3		3×7 18φ 13本					
TGF-36-E	3.6		3×7 18φ 14本					
TGF-39-E	3.9		3×7 18φ 15本					

※上記の柵高以外もお問合わせください。

構造図(300kJ)



商標について:  は東京製網株式会社の登録商標(登録6356794)です。

東京製網株式会社

本社 エンジニアリング事業部

〒135-8306 東京都江東区永代2-37-28(澁澤シティプレイス永代)

TEL.(03)6366-7788 FAX.(03)3643-7550

支店●札幌・盛岡・仙台・名古屋・大阪・九州 営業所●新潟・長野・広島・鹿児島

エンジニアリングセンター●東日本・関西・北九州

<https://www.tokyorope.co.jp>

●代理店

支店・営業所の詳細

<https://www.tokyorope.co.jp/company/office.html>

